

山敷 庸亮
(やましき ようすけ)

教授



研究分野

地球惑星科学（水資源工学、水環境工学、太陽地球系科学）

学 位

学士（交通土木工学）京都大学

M.Eng.（水理工学）サンパウロ大学

博士（環境地球工学）京都大学

主な経歴

UNEP-DTIE-IETC、日本大学、東京大学、京都大学工学研究科、防災研究所などを経て本学館に就任。
UNESCO-IHP-IIWQ IAB Chairpersonなど。

山敷庸亮 教授

最近の研究テーマ

- 宇宙移住のための3つのコアコンセプト（コアバイオーム・コアテクノロジー・コアソサエティ）構築
- 宇宙放射線（SEP, GCR）による地球（航空機）・月・火星・太陽系外惑星での被ばく評価
- 水資源評価技術の開発（数値モデルとリモートセンシング）
- 太陽系外惑星データベースEXOKYOTO構築
- 福島第一原発事故による放射線評価



山敷庸亮 教授

(主宰する複合型研究会)

宇宙・地球環境災害研究会

地球および宇宙における「環境」と「災害（リスク）」を評価
毎週金曜日朝、学生2名の発表とディスカッション

《主な参加学生の研究テーマ》

地球・月面での放射線量推定
宇宙における核心生態系（コアバイオーム）
地球水資源評価
洪水による災害リスク対応評価
など



イメージ図 (AI Picasso)

山敷 庸亮
(やましき ようすけ)

教授



受験生へのメッセージ

地球への関心と知識をベースに、他の惑星に向かって
飛び立ちたい！そんな学生を待ってます。